



地域に向けてひとこと

オホーツクにおけるハーブ・生薬の栽培と産業の再興

陽川 憲

Yokawa Ken

准教授 ・ 博士（工学）



地域に向けてできること

訪問講義

小中
学校

高校

一般
企業

植物はどうして香りや薬を作る？

科学・ものづくり教室

小中
学校

高校

一般
企業

人間にとって有用な成分を産生する植物の観察や、成分の抽出体験など

研究室見学

小中
学校

高校

一般
企業

技術相談

植物がつくる様々な成分のコントロールや増産

研究テーマ

植物はどうして香りや薬を作る？

研究分野

●ライフサイエンス

●環境

●その他

研究キーワード

香料、二次代謝物、植物

SDGs



概要

ハーブや生薬は香り成分や薬効成分を植物の身体の中で合成します。植物が香り成分を作り出す生物学的な仕組みの解説だけでなく、顕微鏡観察や匂いのお試しも実施します（現地訪問時のみ）。また、かつて北海道・オホーツクでハッカ栽培が世界一になった経緯と現在の最新研究について研究しています。

アピールポイント

オホーツクの自然に根差し、メントール原料としてのハッカ栽培の歴史に基づいた研究から得られた知見や知的財産を基に、再び北海道東・オホーツクに産業の基盤を設立いたします。

